

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



UNITE FOR GOOD

2025-2026年度
ガバナー 松下 孝

RI2780地区ポリシー

Have Fun Rotary:ロータリーを楽しもう!



クラブ会長・幹事の皆様、 そしてクラブ会員の皆様へ

国際ロータリー第2780地区
2025～26年度ガバナー

松下 孝

(伊勢原RC)



「会員増強」について

今年度は、地区大会後にガバナー補佐訪問を開始しています。年度初期の繁忙期にクラブにお邪魔するのはご迷惑との思いから実施しました。訪問が一部越年になるクラブもございますがご理解の程、よろしくお願いいたします。

さて、今月は「会員増強」についてガバナー公式訪問でお話させて頂いている内容も交えてお話ししたいと思います。

このところRIは会員増強について、様々なアプローチをしてきています。主婦などの無職の会員を認め、事実上の職業分類を有名無実化しました。また、従来のクラブは伝統的なクラブと呼ばれ、さまざまな形態のクラブも提案されています。衛星クラブについては、当地区でも推進に前向きな動きがあります。

この様な変革に対して、多くの会員が不満を持たれているようですが、あくまでも提案と自由度の拡張であり、採択の有無はクラブの判断にゆだねられていることはご認識ください。

さて、そもそも何故、会員増強が必要なのでしょう？当然ですが、決してRIや地区のためではありません。

会員増強の第1の目的はクラブの存続です。クラブにはその創立年に関わらず、クラブ独自の文化と歴史があります。クラブは会員には学びと成長を、地域社会には奉仕を、世界には平和と国際理解を提供します。将来のロータリア

ンや地域社会の為に、この様に素晴らしい組織を残すことは、既存の会員の使命です。

第2の目的は、やはり会員の学びと成長のために、新会員の経験と知識が必要だということです。皆さんも日々の活動の中で様々な学びと経験を通じ成長されています。

しかし、新会員の経験から学ぶこと、同時に皆さんの経験を新会員にお伝えすることは、双方の成長に不可欠だと思います。

ロータリークラブは職業人の集まりです。新会員の勧誘も皆さんのお仕事を通じてお知り合いになった中で行われているのが多いと思います。但し、勧誘の際にロータリーは直接的に仕事を紹介する場ではない事を最初に伝えることが大切だと思います。

皆さんには、成功・失敗を問わず多くの経験とネットワークがあります。新会員自らがその経験とネットワークを活用して自らの事業を拡大することは何も問題はありせんし、むしろ推奨されるべきことだと私は思います。

昨年は220名もの新会員が入会しました。その一方で204名の会員が退会されています。10年間では、2,148名の会員が入会され、2,166人の会員が退会されています。

入会については、クラブ会長を中心に相当の効果を上げて頂いています。来月は「会員維持」についてお話ししたいと思います。

Have fun Rotary !

(ロータリーを楽しみましょう)

11月は、「ロータリー財団月間」です。

ROTARY 財団月間に一言

地区ロータリー財団委員会
委員長 田 島 敏 久
(相模原西RC)



PAUL HARRISは1905年2月23日、異業種の仲間と仕事上でお互いに親睦と助け合う、余裕があれば善意と友情で奉仕活動をしようと開始しました。これがROTARY CLUBの嚆矢です。第6代会長ARCH C. KLUMPHはROTARYを【世界で良いことをしよう】の理念の基、1917年に基金として発足し、1928年にROTARY財団と命名され、RIから独立した別機関となりました。2011年ROTARY財団章典によれば、その使命は地区及びCLUBを通じて承認され、実施される人道的、教育的活動を支援する為の寄付を受けて、その資金を配分する団体である。従って、我々ROTARIANの任務は非常に重要である。ROTARY財団の活動はCLUB会員増強・維持を含めて、CLUB活性化の原点であり、我々財団委員会活動は胸に手を当てて、考えている次第である。

2024～2025年ROTARY財団管理委員長、マーク・ダニエル・マロニーさんからの朗報です。

2024～2025年度ROTARY財団は参加者の基盤を広げ、より大きなIMPACTをもたらしていくための様々な達成することが出来ました。

最大の報告事項は、ご寄付と誓約を合わせて5億6,900万ドル以上の寄付を集め、5億ドルという大きな目標を達成しました。恒久基金へのご寄付により、2025年6月30日時点での純資産と誓約は20億5,000万ドルとなり、2025年までに20億2,500万ドルの目標を上回り、この様な会員皆様方の寛大な支援に感謝申し上げます。支援のおかげで、今後も【世界で良いことをしよう】を継続することができます。

2024～2025年度にROTARY財団は世界で次の4項目の成果を達成出来ました。

- ①1,424件のGLOBAL補助金、468件の地区補助金、74件の災害救援補助金を授与。
- ②ビル・ゲイツ財団との合意を更新し、POLIO根絶

活動へ最大3年間で最大4億5,000万ドルGPEIに充てることができます。

- ③大規模PROGRAM補助金をCOLOMBIAの平和構築に取り組むINISIAIVEに授与。
- ④インドにROTARY平和CENTERを設立するため、Sinpiosis国際大学と提携。

* 日本34地区DDFの使用状況

(2024～2025年間補助金承認件数)

- ・地区補助金：34件「世界468件数」
- ・GLOBAL補助金：119件「世界1,424件数」
内訳：人道的・62件、VTT4件、奨学金50件
- ・ROTARY災害救援補助金：0件「世界74件」

最後に、2024～2025年度6月末の世界での会員数が1,134,303人、日本では81,985人、割合は7.23%です。年次基金：8.65%、POLIO PLUS：8.56%、恒久基金：5.20%、合計寄付金額：6.69%であります。以上世界と日本34地区と比較すると、寄付の理解・推進が必要と思われます。

以上ROTARY財団の活動状況をまとめてみました。

最後に、財団の各委員会の活動状況を報告します。

A】補助金・VTT委員会：

補助金PROJECTの各クラブへ企画、募集～選考

B】財団資金推進・POLIO委員会：

財団活動を啓発運動し、財団寄付目標を達成する為に、全般を統括。

POLIO根絶事業展開、理解を深め、POLIO PLUSへの寄付の推進。

C】平和フェロー・奨学金委員会：

地区補助金奨学生とGLOBAL補助金奨学生の募集選考。平和フェロー奨学生を募集。

HOST AREA地区の会合に出席し、平和フェローをSUPPORT。

以上をもって、委員会活動報告を終了します。

CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
ROTARY財団月間に一言	3
月間に因んで/財団月間によせて	4

財団奨学生の選考試験を迎えるにあたり	5
財団学友会 ニュースレター10月号	6
奉仕プロジェクト委員長セミナーを終えて	7
横須賀ローターアクトクラブ50周年記念式典	8
新会員紹介 他	9

月間に因んで

月間に因んで

財団補助金・VTT委員会

委員長 吉野 龍彦

(平塚湘南RC)



ロータリー財団では「世界でよいことをしよう」の理念の下で、財団寄付の意味と大切をご理解して頂き、皆様から貴重なご寄付をお預りしております。

当委員会では3年前の皆様からのご寄付を各クラブ等からの申請に基づき「地区補助金」、ロータリーの重点分野に該当する国際的な活動を支援する「グローバル補助金」の申請及び承認、管理のお手伝いをしております。

尚、グローバル補助金の活動の種類は①人道的プロジェクト、②VTT（職業研修チーム）、③奨学金の3つの活動があります。

次年度中込ガバナー年度の地区補助金2026～27年実施プロジェクトの申請提出期間は2025年11月1日～2026年3月15日までです。

申請書類の確認、修正依頼を行う場合がございますので、なるべく2026年2月末までに提出をお願いいたします。

申請予定クラブは2回開催されます地区補助金説明会のいずれかに必ず出席をお願いします。

説明会日程 1回目 2025年10月25日(土) 午後2時より

2回目 2026年1月24日(土) 午後2時より

出席対象者としてクラブ申請は会長エレクトは必須となり1クラブでは会長エレクトを含め2名の方となります。

グローバル補助金の申請はいつでも出来ますが必ず申請前にロータリー財団にご相談下さい。

当委員会では皆様から申請された地区補助金、グローバル補助金（人道的プロジェクト、VTT）の申請が地区及び国際ロータリー財団（TRF）に承認されますようにお手伝いさせていただきますので、補助金を使つての「世界でよいことをしよう」、また更なるクラブ活性化をされますことを心よりご期待申し上げております。

財団月間によせて

財団資金推進・ポリオ委員会

委員長 富岡 弘文

(大和RC)



今年も財団委員会に沢山の卓話依頼を頂きました。成る程と思って頂けますよう努めます。

「ロータリーの友」誌にもありますが歴史の理解は有益です。1905年2月23日に最初のクラブがシカゴに誕生した当時、日本は日露戦争を戦っていました。アメリカ大統領の仲介によりポーツマス条約に漕ぎつけたと習いましたね？

ロータリー創設時の4人のメンバーは「互いの仕事や友情を支え合うクラブ」を作りました。業界の代表者として職業を通じて奉仕するという理念です。職業奉仕が根幹にあると言われるゆえん

かと思います。ビジネス交流や相互扶助が、やがて「地域社会への奉仕」が中心理念に発展します。

ロータリー財団は、第1次世界大戦下の1917年に「世界でよいことをするため」の基金が提唱され、好景気下の1928年に国際ロータリーから独立した別機構として作られました。資金管理の適正性を確保して「ロータリーを不滅にする」ことを目指したのだと思います。

ところで、活動には資金が必要です。パーティー券などを売りさばく手法もありますが、我々はあまり行いません。1万円の券を4枚売るのがノルマとか、会長は10枚とか、大変ですよね？直接に資金を出し合うということです。寄付金で「良いこと」をする訳ですから、寄付は即ち奉仕活動の入り口です。熱心な個人やクラブを「認証」して称えています。

ドルでの表示がピンとこない方もいるのでは？本年度は3年前の佐藤年度に集まった年次基金が利用できます。総額430,917ドルは、1ドル148円とすると、63,775,716円です。地区補助金としての活動資金は17,599,212円でした。大きな金額です。申請されたクラブ奉仕プロジェクトでは使いきれず、地区奨学生を1名追加しましたが優秀な学生を支援できるのも成果だと思います。今年の補助金説明会は大盛況とか？皆で資金を出し合って、皆で「世界に良いこと」をしたいものです。

地区財団委員会が毎年度更新している「ロータリー財団ハンドブック」という資料があります。2780地区ホームページの「会員の方はこちら」から、左の下の「各種資料ダウンロード」に収蔵されている2025-2026年度版で、皆さんのクラブの実績や補助金事業の紹介などもあります。ご活用ください。

財団奨学生の選考試験を迎えるにあたり

平和フェロー・財団奨学委員会
委員長 落合伸一
(横須賀西RC)



財団月間を迎え、11月2日(日)に財団奨学生の選考試験が開催されます。

年々増加しておりますが今年度は、昨年以上に多くの問合せがあり、各クラブの皆様にも多くのご対応やご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

背景には、奨学金制度を使わないと留学できない若者が増加している現状があります。ご説明の中で7つの重点分野に該当しないことが分かったと諦める若者もおりました。

昨年の日本ロータリー学友会総会では、日本や世界の未来を担う意欲ある日本の若者に、グローバル補助金の7つの重点分野に限らず、地区補助金を利用して、他のあらゆる分野を学ぶための奨学金を与えて欲しいと提言がありました。

2013年からR財団の補助金制度が大幅に変わり、それまで多くの日本人の若者が海外で学ぶ機会が提供されていた「国際親善奨学金」制度がなくなり、「グローバル補助金」と「地区補助金」の2種類となりロータリー奨学金による日本人の留学生は減少しております。

地区としても、提言を踏まえ多くの若者が奨学金制度を利用して留学できるよう、昨年の選考試験後にガバナーをはじめ、財団委員会で調整し地区補助金奨学生を1名増やし、2名が今年8月に旅立ちました。

今年の選考試験も現状グローバル補助金奨学生3名・地区補助金奨学生1名ですが、昨年同様に地区補助金奨学生1名増やせるよう財団委員会で話し合いしたいと考えております。



推薦RC: 座間RC

野崎里奈

留学先: イギリス・University of Sussex

MSc Sustainable Development

ホストRC: Storrington and Pulborough RC



大学院での学び・交流

Business School Science Policy Research Unitに所属し、持続可能な開発の分野で非常に著名な教授の方々が様々な新しい理論をもとに講義してくださり毎日知識を吸収するのが楽しかったです。

何よりも同じようなパッションを持つ南米からアジア、アフリカまで世界中から集まったクラスメイトと常に意見を交わしディスカッションしながら学べたことは一生の思い出です。また授業外でも自国の料理を持ち寄り、それぞれの文化を学んだり、ブライトンのビーチで集まったり、国立公園やSeven Sistersをハイキングしたり非常にたくさんの思い出を作ることができました。

卒業論文・課題



1年を通じて非常に興味があった分野はエネルギー転換、コミュニティ、ジェンダー分野でした。卒論では日本の第7次エネルギー基本計画の分析とコミュニティエネルギーの方々へのインタビューを実施し、市民、とりわけ社会的に弱い立場の人々（特に女性）の声がどの程度国のエネルギー政策に反映されているのかという点を研究しました。包摂的な持続可能なエネルギー転換戦略・理論をもとにフェミニスト政治生態学の観点から日本におけるエネルギー政策の分析を行いました。

ホストRCの方々との交流



途中でホストRCが変更になるというハプニングもありましたが、Storrington and Pulborough RCの皆様が快く受け入れてくださいました。地区補助金奨学生である私にもグローバル奨学生と同じように歓迎してくださり、非常にありがたく感じております。いつも温かいお心遣いをくださり、留学生活を支えていただきました。例会だけでなく、ご自宅にまでご招待いただき、たくさんのおもてなしをしてくださいました。

奉仕プロジェクト委員長セミナーを終えて

地区奉仕プロジェクト委員会
委員長 山口 道 孝
(鎌倉中央RC)



去る9月27日(土)、第一相澤ビルの3フロアをお借りして2025～2026年度奉仕プロジェクト(社会・国際・青少年)委員長セミナーが開催されました。テーマは「ロータリーを楽しみながら、何かよいことのために手を取り合おう」。

例年、11月「社会・国際奉仕委員長セミナー」として開催していましたが、松下孝ガバナーのご意向で、地区内で知る機会の少ない各クラブが実施する青少年奉仕プロジェクトを加え、前倒しの9月に開催することで年度内により多くの奉仕プロジェクトが誕生することを期待して開催されました。

当日は、地区内の34クラブから社会、国際、青少年奉仕などの委員長52名とガバナー以下34名の役員が参加し、開会挨拶の後、3つのプロジェクト案件のプレゼンテーションが行われました。

社会奉仕部門は、伊勢原平成RCの竹内達夫氏が「スポGOMI大会 in 伊勢原」を紹介されました。ゴミ拾いをグループ対抗、ポイント制の競技形式で行うアイディアは、「どこでも、誰でもできる」ユニークで実践的な「環境保全プロジェクト」として印象付けられました。

また、青少年奉仕部門は、逗子RCの徳永淳二氏が「湘南青少年環境会議in逗子」を紹介さ

れました。地元逗子の15年前と現在の海の中の変化(悪化)を中高生たちに見て貰い深刻な環境問題にどう取り組むか、どのような可能性があるか議論しプレゼンするプログラムで、相模湾沿いをベースとする参加者に強いインパクトを与えました。

最後は国際奉仕部門で、平塚北・平塚湘南RCの平山英代氏が「タンザニアでナプキンの普及と女学生へ保健(性教育)授業」という地区補助金として最大規模の2クラブ共同プロジェクトと紹介され、以後地区内で新しい国際奉仕の可能性を示唆することになりました。

以上プレゼンテーションの後、参加者は8つのグループに分かれ、AGのファシリテーションの下、活発なディスカッションが1時間に及びました。そして最後、各グループの発表と中込仁志ガバナーエレクトによる総括をもってセミナーは閉会しました。

「参加して良かった」「楽しかった」という感想が多く、参加者から聞こえ、各クラブから新たな発想で「ロータリーを楽しみながら、何かよいことのために手を取り合おう」を実現するクリエイティブでインパクトのある多くの奉仕プロジェクトが今年度内に誕生する予感のするセミナーとなりました。



86名が参加した今年の奉仕プロジェクトセミナー 海の中の大きな変容を訴える逗子RC徳永淳二氏 活発な意見交換の場となったグループディスカッション

ローターアクトクラブ

横須賀ローターアクトクラブ 創立50周年記念式典



ロータリーの友
地区代表委員 **生 駒 秀 之**
(綾瀬RC)

2025年10月4日(土)にメルキュールホテル横須賀にて横須賀ローターアクトクラブ創立50周年記念式典を執り行いました。式典にはガバナーを始めとする地区のロータリアンやローターアクター、他地区のローターアクターにもご参加いただきました。また、今回は50周年ということもあり初代会長の野坂様を初めとする多くのOB・OGの方にもお集まりいただきました。

メインプログラムでは初代会長の野坂様に設立当初のお話をさせていただきました。また、横須賀で活動をされている3団体の方をお招きして、活動内容と私たちができることについて参加者の皆さんに考えていただきました。

式典後に行われた懇親会では横須賀ローターアクトクラブ会員であり、ミュージシャンのひごたくみさんを初めとしたお二方に演奏をしていただきました。





【開催概要】開会式：6月14日です。

会 期：2026年6月13日(土)～17日(水)

開催地：台湾・台北市(台北ドーム ほか)

早期割引登録受付中 (Early Registration) 受付中です。

My Rotary (マイロータリー) からオンラインで簡単に行えます。

※登録はこちらから → <https://convention.rotary.org>

新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー



すがはら けんすけ
菅原 健介

- ①藤沢南ディスカバーローター衛星クラブ
- ②2025. 07. 01
- ③医療・医薬・保健関係
- ④後藤 康太



ぼんこはら ゆうじ
盆子原 裕二

- ①藤沢南ディスカバーローター衛星クラブ
- ②2025. 07. 07
- ③生命保険 法人コンサルティング
- ④木本己樹彦



さいとう まさのり
齊藤 正則

- ①横須賀北
- ②2025. 09. 01
- ③警備・清掃業
- ④小菅 健史、
千葉 茂



いしかわ しげる
石川 茂

- ①伊勢原
- ②2025. 09. 03
- ③不動産管理
- ④飯田 隆三、
堀口 雅巳



ひさもと たくじ
久本 卓司

- ①伊勢原
- ②2025. 09. 03
- ③ビルメンテナンス
- ④大垣 真一、
小泉 幸彦



たむら しゅんいち
田村 俊一

- ①海老名
- ②2025. 09. 08
- ③運送業
- ④小野塚政洋



わかまつ みち
若松 美智

- ①海老名
- ②2025. 09. 08
- ③建設業
- ④松樹 俊弘



こしきや こうじ
古敷谷 孝二

- ①横須賀西
- ②2025. 09. 18
- ③食肉小売
- ④小池 克彦



しおかわ たけみ
塩川 剛真

- ①相模原ニューシティ
- ②2025. 09. 18
- ③防水工事業
- ④長谷川 明



ほそだ みきえ
細田 未希絵

- ①相模原ニューシティ
- ②2025. 09. 18
- ③生命保険
- ④小椋 光政



いしい せいご
石井 世悟

- ①藤沢
- ②2025. 10. 01
- ③市議会議員
- ④鈴木 次次、
蛭田 圭一



あだち みさ
安達 美佐

- ①相模原南
- ②2025. 10. 03
- ③管理栄養士
- ④竹村 克二、
小林大二郎



ふくもと けんじ
福本 憲治

- ①横須賀西
- ②2025. 10. 16
- ③漁業
- ④小池 克彦、
長島 澄雄

第2780地区 2025年9月末 会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数									
			9月末		年 初 7月1日		本年度 入会者		本年度 退会者		本年度 増減	
			男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員
1	横 須 賀	2	112	17	111	16	1	1	0	0	1	1
	横 須 賀 北	3	23	4	22	5	2	0	1	1	1	-1
	三 浦	4	57	5	57	5	0	0	0	0	0	0
	横 須 賀 西	5	17	0	15	0	2	0	0	0	2	0
	横 須 賀 南 西	3	14	1	13	1	1	0	0	0	1	0
	横 須 賀 RAC	2	12	1	4	0	8	1	0	0	8	1
	計		235	28	222	27	14	2	1	1	13	1
	R C 合計		223	27	218	27	6	1	1	1	5	0
	R A C 合計		12	1	4	0	8	1	0	0	8	1
2	鎌 倉	3	70	13	69	13	1	0	0	0	1	0
	逗 子	3	38	6	38	6	1	0	1	0	0	0
	鎌 倉 大 船	4	14	1	12	0	2	1	0	0	2	1
	葉 山	4	17	4	16	4	1	0	0	0	1	0
	鎌 倉 中 央	2	15	6	15	6	0	0	0	0	0	0
	鎌 倉 RAC	2	11	7	8	6	5	2	2	1	3	1
	計		165	38	158	35	10	4	3	1	7	3
	R C 合計		154	30	150	29	5	1	1	0	4	1
	R A C 合計		11	7	8	6	5	2	2	1	3	1
3	藤 沢	3	39	8	39	9	2	0	2	1	0	-1
	藤 沢 西	3	23	1	22	1	1	0	0	0	1	0
	藤 沢 東	3	39	7	32	6	7	1	0	0	7	1
	藤 沢 北 西	3	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0
	藤 沢 南	4	51	9	48	9	4	0	1	0	3	0
	藤沢南デスカバーローター衛	3	31	4	24	3	7	1	0	0	7	1
	ふじさわ湘南	4	35	0	34	0	1	0	0	0	1	0
	かながわ湘南	3	19	12	19	12	0	0	0	0	0	0
	アーカス湘南	4	3	2	3	2	0	0	0	0	0	0
	イノベーションゲートウェイ湘南	2	36	4	39	4	0	0	3	0	-3	0
4	かながわ DEI	2	27	10	26	10	1	0	0	0	1	0
	計		312	57	295	56	23	2	6	1	17	1
	茅 ヶ 崎	3	45	4	47	4	0	0	2	0	-2	0
	寒 川	4	37	4	37	4	0	0	0	0	0	0
	綾 瀬	3	31	1	32	1	0	0	1	0	-1	0
	茅 ヶ 崎 湘 南	4	41	1	41	1	0	0	0	0	0	0
	茅 ヶ 崎 中 央	3	50	2	50	2	0	0	0	0	0	0
	綾 瀬 春 日	3	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0
	計		224	12	227	12	0	0	3	0	-3	0
5	相 模 原	3	68	9	69	9	0	0	1	0	-1	0
	相模原グリーン	3	45	4	45	4	0	0	0	0	0	0
	津 久 井 中 央	3	22	4	22	4	0	0	0	0	0	0
	相模原橋本	4	72	8	70	8	2	0	0	0	2	0
	相模原ニューシティ	2	58	8	55	7	3	1	0	0	3	1
	相模原おださが	2	41	3	38	2	3	1	0	0	3	1
	相模原 RAC	0	32	16	29	14	3	2	0	0	3	2
	計		338	52	328	48	11	4	1	0	10	4
	R C 合計		306	36	299	34	8	2	1	0	7	2
	R A C 合計		32	16	29	14	3	2	0	0	3	2
6	厚 木	4	34	1	32	1	2	0	0	0	2	0
	大 和	4	29	3	26	3	3	0	0	0	3	0
	大 座 間	3	37	4	33	3	4	1	0	0	4	1
	大 和 中	4	26	1	26	1	0	0	0	0	0	0
	厚 木 中	3	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0
	大 和 田 園	3	24	1	22	1	2	0	0	0	2	0
	大 海 老 名	2	57	6	54	5	4	1	1	0	3	1
	海 老 名 櫻	4	33	5	33	5	0	0	0	0	0	0
	厚 木 県 央	3	35	3	36	3	0	0	1	0	-1	0
	本 厚 木	2	37	4	34	4	3	0	0	0	3	0
7	厚 木 中 RAC	0	4	1	4	1	0	0	0	0	0	0
	計		44	29	320	27	18	2	2	0	16	2
	R C 合計		332	28	316	26	18	2	2	0	16	2
	R A C 合計		4	1	4	1	0	0	0	0	0	0
	秦 野	3	51	8	50	8	1	0	0	0	1	0
	伊 勢 原 原	4	54	4	52	4	2	0	0	0	2	0
	秦 野 中	4	35	1	35	1	1	0	1	0	0	0
	伊 勢 原 中 央	3	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0
	秦 野 名 水	3	11	5	11	5	0	0	0	0	0	0
8	伊 勢 原 平 成	3	21	2	21	2	0	0	0	0	0	0
	計		186	20	183	20	4	0	1	0	3	0
	平 塚	2	67	5	66	5	1	0	0	0	1	0
	大 磯	2	11	2	11	2	0	0	0	0	0	0
	平 塚	3	26	5	26	5	0	0	0	0	0	0
	二 宮	3	10	4	10	4	0	0	0	0	0	0
	平 塚 西	3	24	1	24	1	0	0	0	0	0	0
	平 塚 湘 南	4	50	10	47	9	3	1	0	0	3	1
	計		188	27	184	26	4	1	0	0	4	1
9	小 田 原	3	71	4	68	4	3	0	0	0	3	0
	湯 河 原	3	22	3	20	3	2	0	0	0	2	0
	箱 根	4	35	2	34	2	1	0	0	0	1	0
	小 田 原 北	2	27	1	26	1	1	0	0	0	1	0
	小 田 原 城 北	3	38	4	35	4	3	0	0	0	3	0
	小 田 原 中	2	46	5	47	5	0	0	1	0	-1	0
	足 柄	4	30	5	30	5	0	0	0	0	0	0
	小田原城北 RAC	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
	計		271	24	262	24	10	0	1	0	9	0
	R C 合計		269	24	260	24	10	0	1	0	9	0
10	R A C 合計		2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
	相 模 原 南	3	53	11	52	10	1	1	0	0	1	1
	相 模 原 中	4	32	4	26	4	7	0	1	0	6	0
	相 模 原 西	2	33	3	33	3	0	0	0	0	0	0
	相 模 原 東	2	16	2	17	3	0	0	1	1	-1	-1
	相 模 原 柴 胡	3	25	3	25	3	0	0	0	0	0	0
	相模原かめりあ	2	28	25	28	25	0	0	0	0	0	0
	計		187	48	181	48	8	1	2	1	6	0
	R C 合計		67	2,381	309	2,313	302	86	10	18	3	68
総 計	R A C 合計		5	61	25	47	21	16	5	2	1	14
	総 計		2,442	334	2,360	323	102	15	20	4	82	11

本年度入会者数(人)		本年度退会者数(人)		本年度会員数増減数(人)		地区内クラブ		地区内会員総数(人)	
RC	86 (10)	RC	18 (3)	RC	68 (7)	RC	67	RC	2,381 (309)
RAC	16 (5)	RAC	2 (1)	RAC	14 (4)	RAC	5	RAC	61 (25)

() 内は
女性会員

Rotary International District 2780

2025~2026 Governor Takashi Matsushita

■OFFICE／Aizawa Bldg. #1, 5F,
22-7-501 Minami-Fujisawa,
Fujisawa-city, Kanagawa
251-0055 JAPAN
Tel:+81-466-25-8855 Fax:+81-466-25-8866

**UNITE
FOR
GOOD**

2025~2026年度ガバナー 松 下 孝

■事務所／〒251-0055
藤沢市南藤沢22-7-501 第一相澤ビル5階
Tel: 0466-25-8855 Fax: 0466-25-8866
E-mail: g-office@rid2780.gr.jp
URL: https://rid2780.gr.jp/